

犯罪被害者週間国民のつどい

国立精神・神経センター精神保健研究所
金吉晴



国立精神・神経センター 精神保健研究所

成人精神保健部

Division of Adult Mental Health, NIMH, NCNP

当研究部では、災害、事故、虐待などによる心理的外傷を緩和し、効果的な治療と支援の研究を進めるとともに、代表的な病態である外傷後ストレス障害(PTSD)の神経科学的な解明と治療研究を行っています

[概要](#) [メンバー](#) [お知らせ](#) [アルゴリズム^{new}](#)

[業績資料](#) [リンク](#)

事例(A子、24歳 会社員、1人暮らし)

平成 年 月 日、その日は会社で飲み会があり、いつもより遅く帰宅した。夜11時頃、自宅のアパートに帰るために、暗い道を1人で歩いていたところ、後ろから近寄ってきた見知らぬ男性に羽交い絞めにされ、空き地へ連れ込まれた。ナイフをつきつけられ、騒いだら殺すと脅され、強姦された。その後、A子は、何とか自宅にたどりついたが、呆然としてなすすべがなかった。ようやく恋人に連絡してかけつけてもらった。彼のすすめで、翌日警察に被害届けを出し、産婦人科で検査も受けた。数日後、加害者が逮捕され、現在公判中である。

精神的後遺症

普通にしているとしても突然、事件のことが頭に浮かんで、凍りついたようになってしまう。

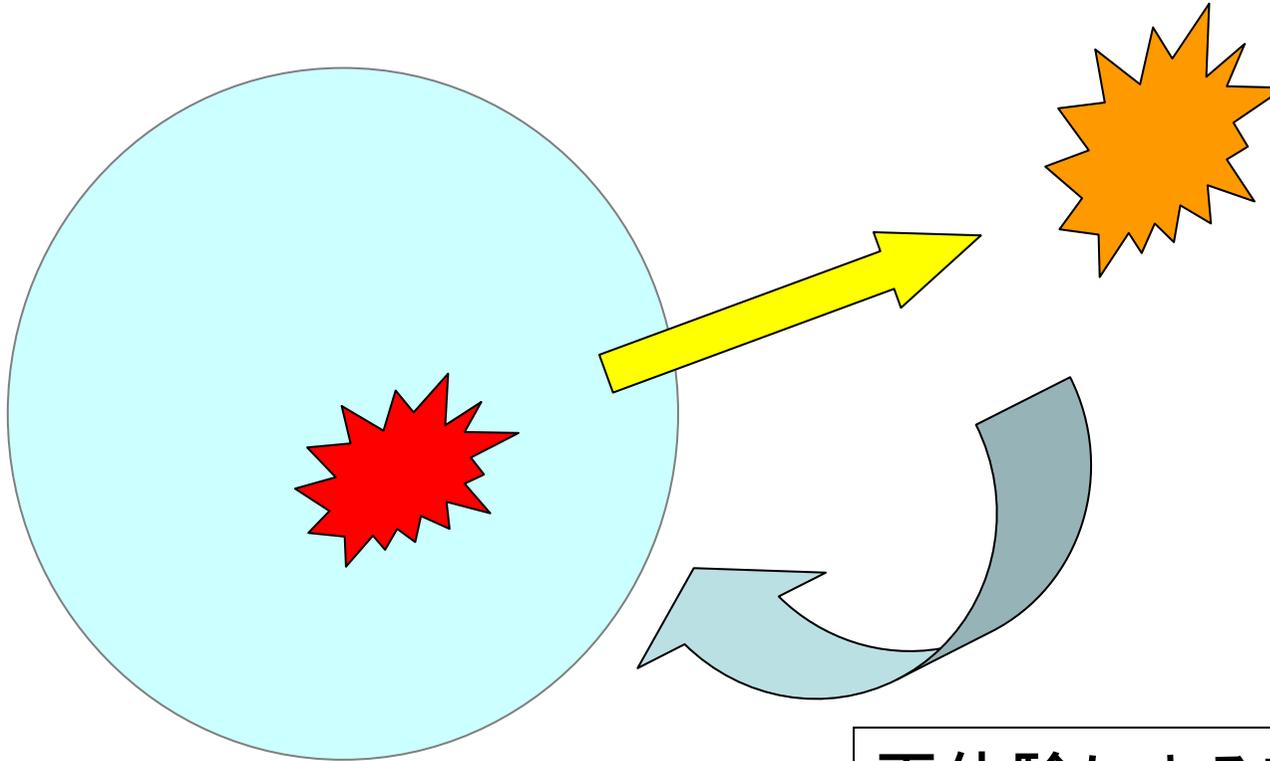
夜や、1人でいること、男性と2人になることなどが引き金になって思い出すこともしばしばある。

事件のことは考えないようにしているし、ニュースや新聞も避けている。外を歩いている時、男性が近づくと頭がぼんやりとして、霧の中にいるようである。

夜は眠れず、悪夢ばかりみる。ちょっとした物音でとびあがるように驚くし、ドキドキする。いつもびくびくしている。

侵入(再体験)

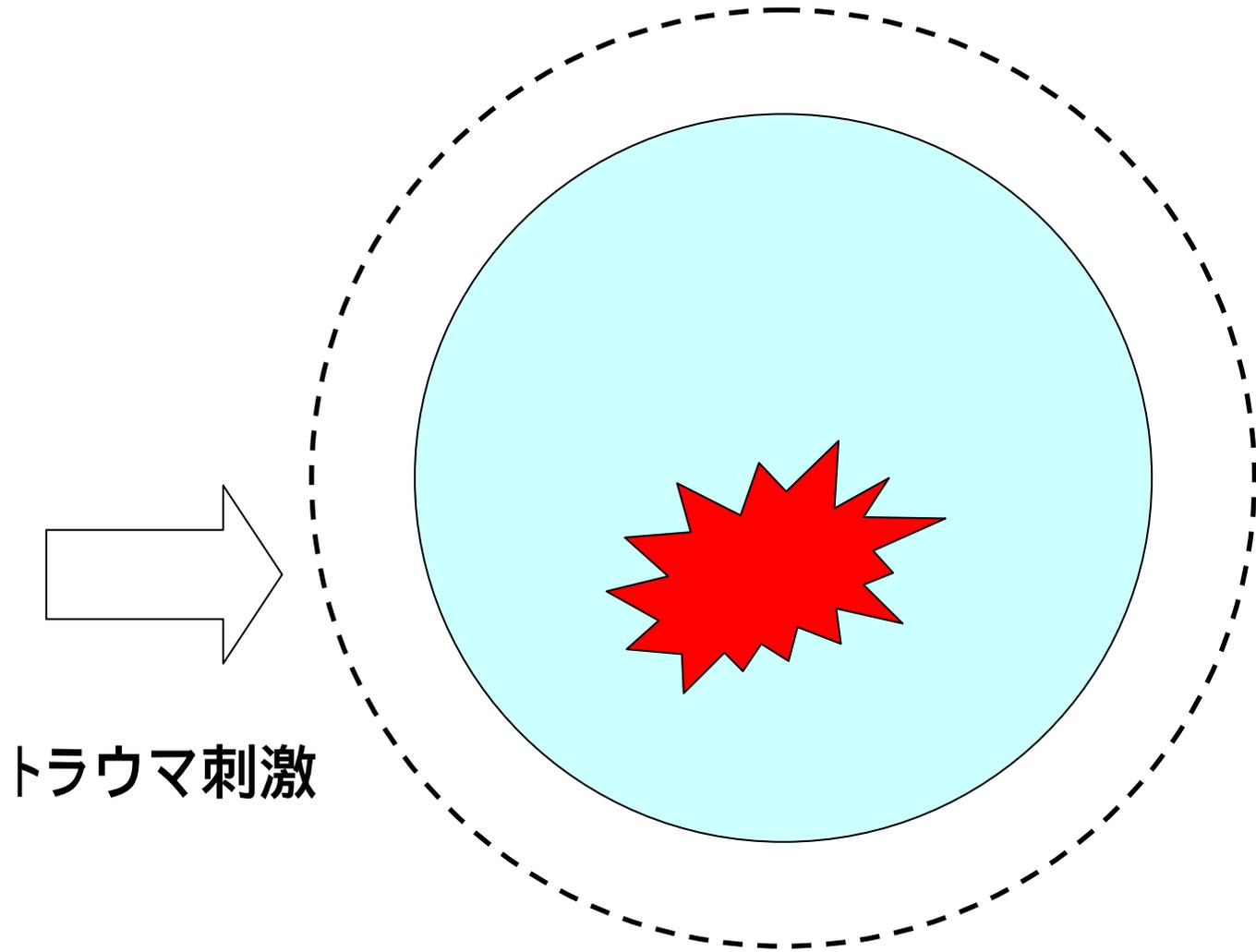
苦痛な体験の記憶が、あたかも現実のようによみがえり、
当時と同様の苦痛を感じる



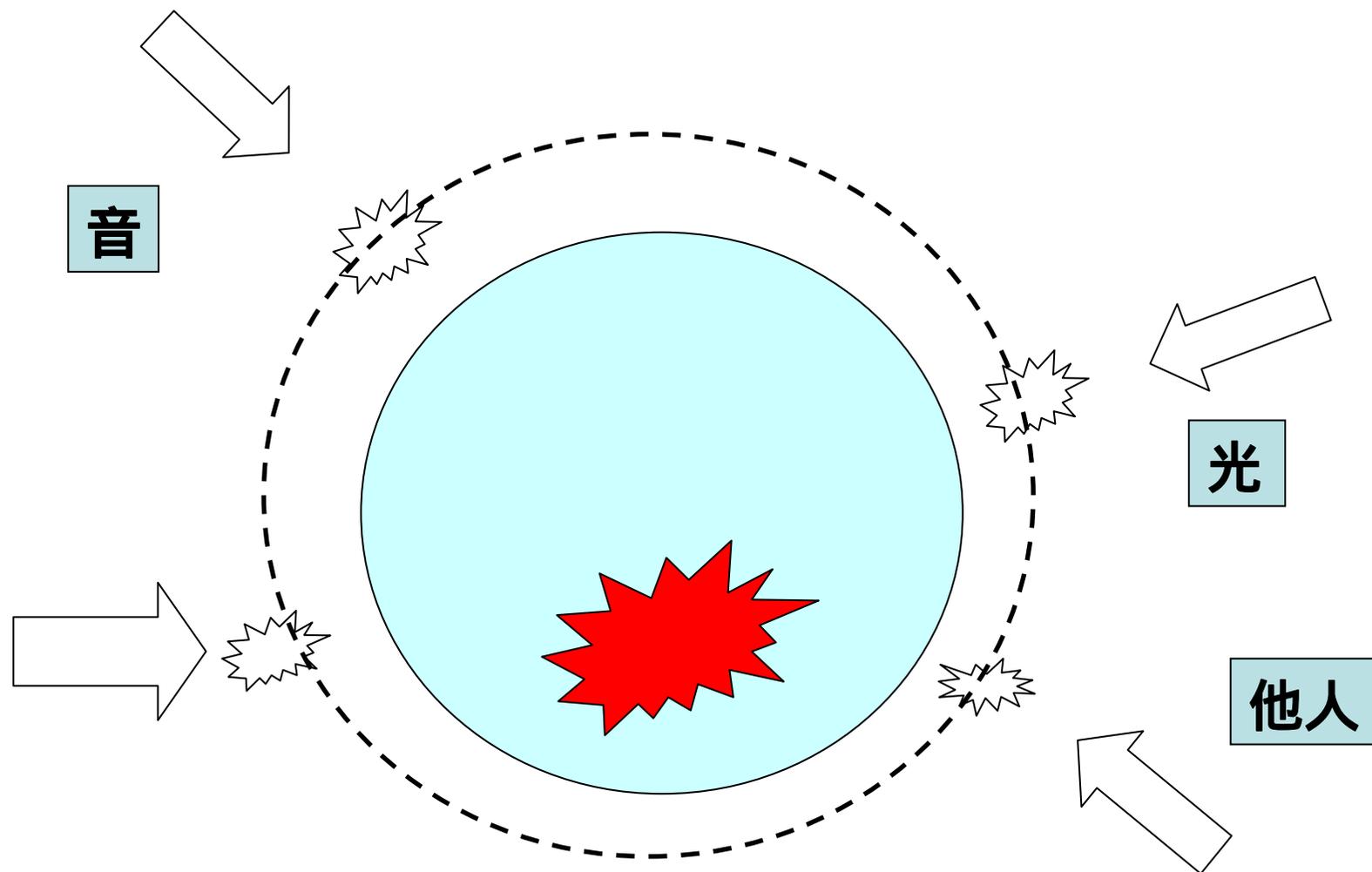
再体験による記憶の強化

過覚醒

不安、不眠、苛
立ち、動悸

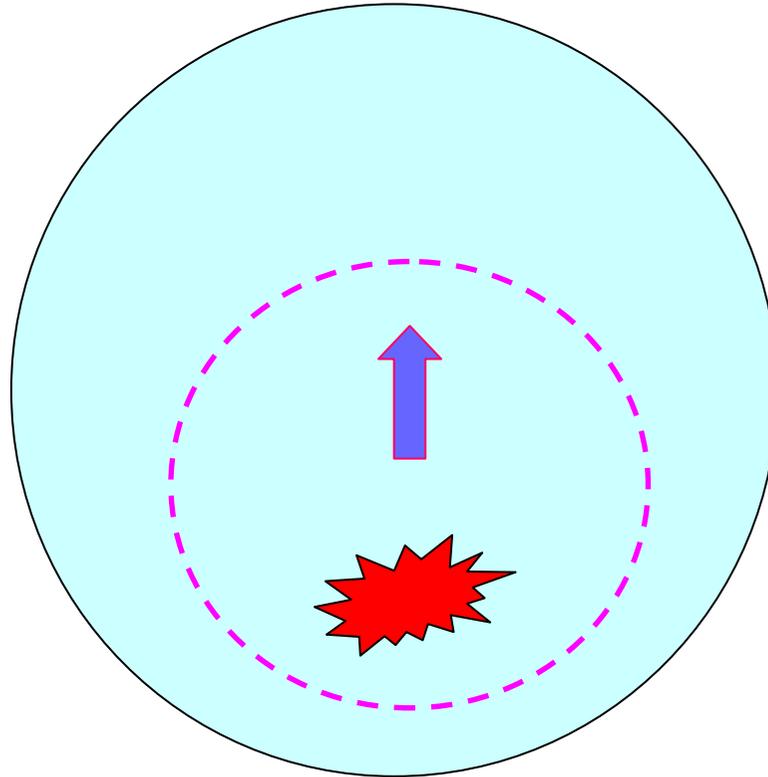


トラウマ刺激



対人関係の困難
二次的なスティグマ

麻痺



記憶の遮断

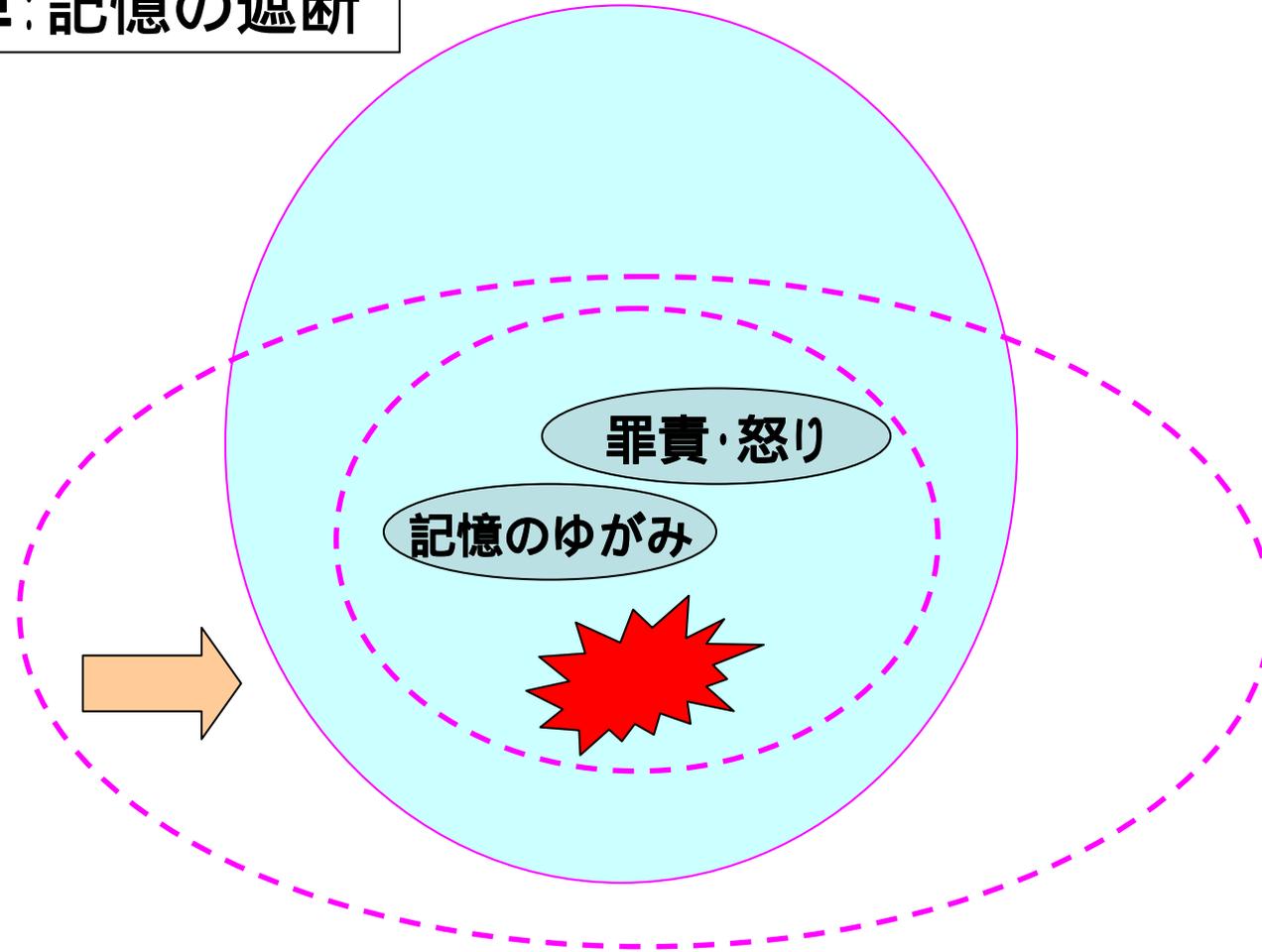
冬眠状態

Frozen fright

Pseudo calm

一見平静であり、心的衝撃を受けていないかのように思われる

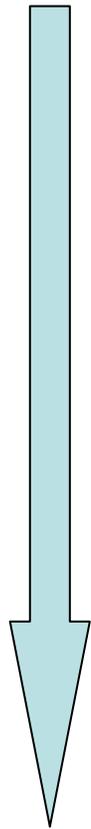
麻痺：記憶の遮断



認知と感情の歪みの保存

他人との健全な交流の障害

多面的なケア



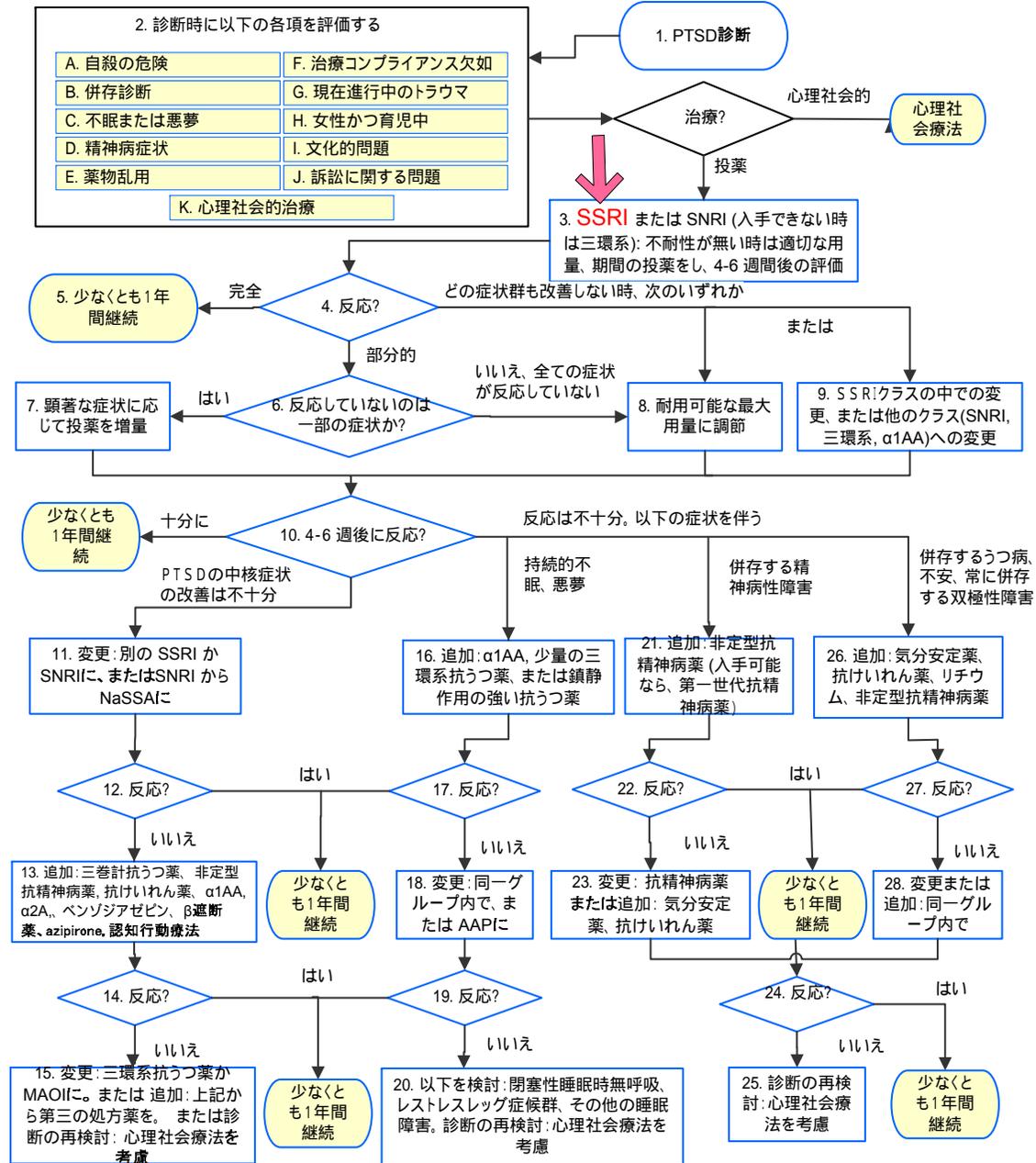
- 体のケア
- 生活環境の整備
- 危険からの隔離
- 社会的な支え *
- 鎮静
 - (カフェイン、アルコール)
- (必要な場合) 投薬
- 心理教育
- PTSD治療



安全
安心
安眠

IPAP Post-Traumatic Stress Disorder (PTSD) アルゴリズム v. 1.0 (June 2005)

専門家による使用に限る。患者が使用するものではない。



KEY: α1AA=α¹-adrenergic antagonist; α2A=α²-agonist; AP=antipsychotic; AAP=atypical antipsychotic; BB=beta-blocker; BDZ=benzodiazepine;

持続的エクスポージャー療法

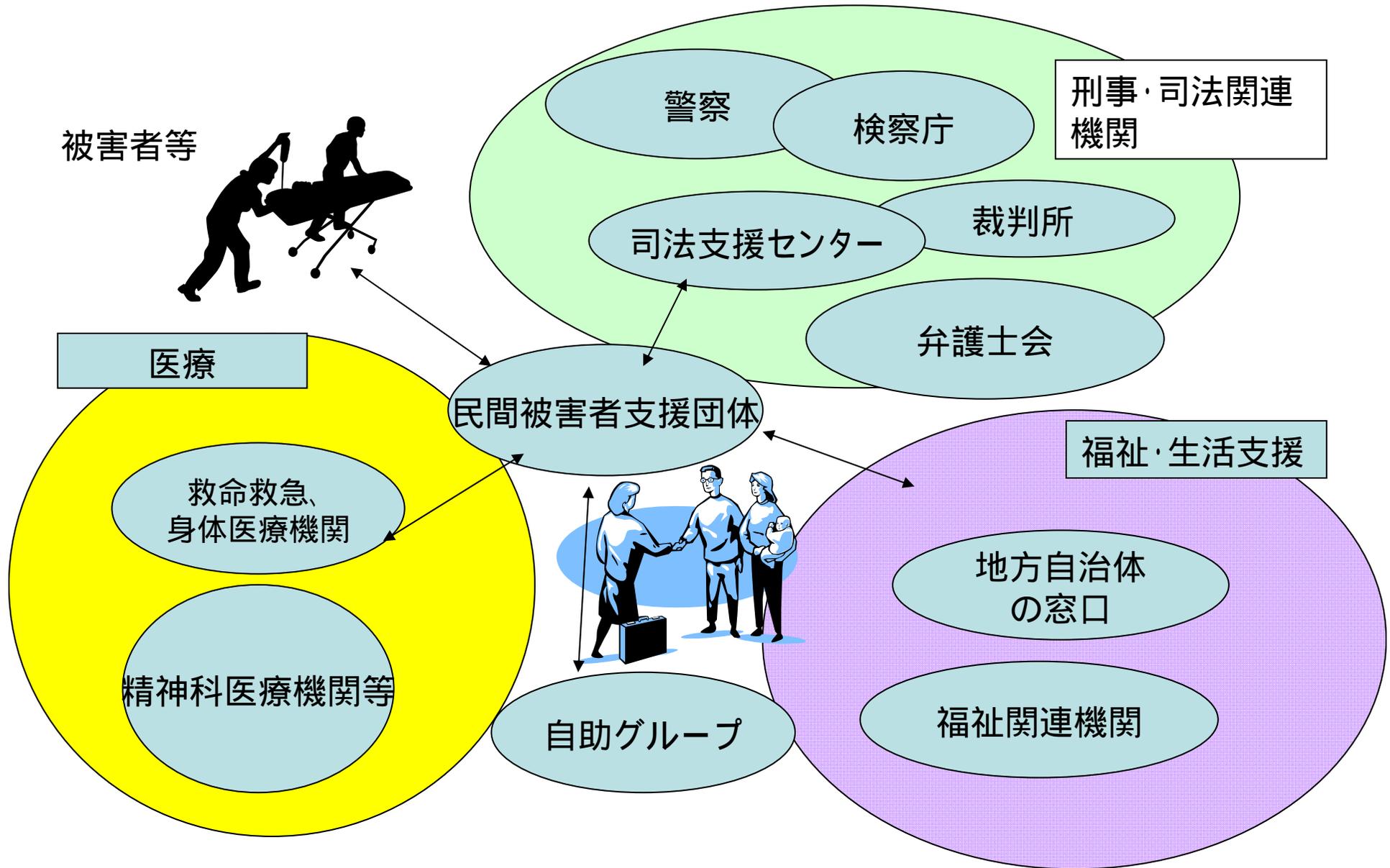
Prolonged exposure therapy:PE

- 想像エクスポージャー
 - 出来事について想起、直面化を行う。
 - 1回40分を数回
 - プロトコルに従うこと(2008年出版予定)
- 現実エクスポージャー
 - 回避している刺激への段階的な接触
- 治療原理
 - 回避行動の抑制
 - 馴化habituationの促進

犯罪被害者と医療

- 1. 治療研究の推進
 - 治療法
 - 検査法
 - 研修
- 2. 治療拠点の整備
 - トラウマ拠点病院
 - One Stop Center
- 3. 保健診療制度の整備

被害者支援の連携





Japanese Society for Traumatic Stress Studies

—日本トラウマティック・ストレス学会設立準備会—

[What's New](#) [SiteMap](#) [Contact](#) [会員募集](#)

- ▶ About JSTSS
- ▶ What is PTSD
- ▶ PTSD Topics
- ▶ Conferences
- ▶ Newsletters (準備中)
- ▶ Membership
- ▶ Links (準備中)

こころの『ケガ』を見つめ、ケアする人の学会ができます

【JSTSS・日本トラウマティック・ストレス学会設立準備会サイト】
心的トラウマに関わる研究や治療・ケアに従事する多様な専門職による、事実と経験に基づいた実践的で自由な研究と情報交流によって、今、あるべき心的トラウマへの理解とケアの発展をめざす学会(準備会)のサイトです。

[▶ 学会設立についての詳細はこちら](#)
[▶ 学会募集開始いたしました!](#)

NEWS

◆◆PTSDシンポジウム2002◆◆ —日本トラウマティック・ストレス学会設立総会— 開催のお知らせ

- テーマ
トラウマティック・ストレスの理解と回復への援助
- 基調講演
小西聖子(武蔵野女子大学教授)
- 招待講演
Bonnie L. Green
(ジョージタウン大学精神科教授、JSTSS会長)
Jonathan R.T. Davidson
(デューク大学精神・行動科学科教授)
- 日時
2002年3月2日(土)～3日(日) 10:00-17:00
- 会場
都市センターホテル(東京・麹町)
- 参加資格
医療・保健・福祉・教育・心理などの専門職、
および関連分野の大学院生
- 定員
300人(応募多数の場合は抽選)

[▶ 詳しい情報・お申込はこちら](#)

What is PTSD

PTSD Topics

自然災害

人為災害・事故

犯罪被害者

ドメスティック・バイオレンス

児童虐待

PTSD Now

えびめ丸沈没事故 ～生き残ったという苦悩～

2001年2月9日、愛媛県立宇和島水産高校の実習船えびめ丸が、ハワイ沖でアメリカ海軍の原子力潜水艦グリーンビルと衝突・沈没し、9人(実習生4人、指導教官2人、乗組員3人)が死亡した。事故から3～4ヶ月後の調査によれば、生還した生徒のほとんど全員、および船員の3分の1がPTSDと診断可能であり、つい最近行われた再調査でもほとんど改善が見られないことが報告されている。その背景と原因について、被害者と家族の現状を報告する。

[▶ 詳細を見る](#)

JSTSS
インターネット上に
ホームページ